

令和6年度京都府いじめ調査（2回目）の結果について

1 京都府いじめ調査の実施について（概要）

※別紙1のとおり

2 令和6年度いじめ調査（2回目）の結果について

（小・中・義務教育学校、府立学校）

※別紙2のとおり

別紙1

令和6年度いじめ調査の実施について（概要）

1 調査の目的

いじめは、いじめを受けた児童生徒の教育を受ける権利を著しく侵害する人権侵害であり、どの子どもにも、どの学校でも起こりうるものである。本調査は、いじめの実態把握を行うことにより、早期発見・早期対応に繋げていくことを目的とする。

2 調査対象

府内の全公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校の児童生徒（京都市立学校を除く。）

3 調査方法

学校は、全ての児童生徒を対象にいじめのアンケートと個別の聞き取り調査を実施する。

※ アンケートについては、原則として記名式とするが、児童生徒が氏名を書かない選択肢を残すこととする。なお、市町（組合）教育委員会の判断により無記名も可とする。

※ 特別支援学校の児童生徒及び小学校1・2・3年生に対しては、アンケートによらない調査方法も可とする。

※ 長期欠席者等については、家庭訪問等により、きめ細かな状況の把握に努めることとする。その場合、アンケートによらない調査方法も可とする。

4 調査の実施

（1） 1回目及び2回目調査は3の調査方法により、市町（組合）教育委員会が定める期日までに実施する。

（2） 1回目の調査の実施後は、アンケート・面談・日常の観察等、学校の実態に応じて令和7年1月末までに追跡調査を実施する。

（3） 各学校における調査については、学校の実態に応じて適切な時期に実施する。

5 結果の集計

（1） 調査により認知したいじめについて、次の項目で集計する。

認知	児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍しているなど当該児童生徒と一定の人的関係にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものも含む。）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。 ※「兄弟間のいじわるやけんか、親に叱られた等家族の間で生じたケース」は除く。
解消	国の「いじめの防止等のための基本的な方針」におけるいじめが「解消している」状態に基づいて判断する。 いじめに係る行為が相当の期間止んでおり、被害児童生徒が心身の苦痛を感じていないもの。（相当の期間とは、少なくとも3ヶ月を目安とする。）
未解消	○次の3区分で集計する。 見守り：いじめに係る行為が止んでおり、被害児童生徒も心身の苦痛を感じていないが、行為が止んでから相当の期間が経っていないもの。（相当の期間とは、少なくとも3ヶ月を目安とする。） 要支援：いじめに係る行為は止んでいるが、被害児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。 要指導：いじめに係る行為が止んでおらず、被害児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。
重大事態	「いじめ防止対策推進法」第28条第1項に定める以下のいずれかの事態 ①いじめにより当該学校に在籍する児童生徒の生命、心身又は財産に重大な被害が生じた疑いがあると認めるもの。 ②いじめにより当該学校に在籍する児童生徒が相当の期間学校を欠席することを余儀なくされている疑いがあると認めるもの。（「相当の期間」については、不登校の定義を踏まえ、年間30日を目安とする。） 文部科学省「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」（令和6年8月改訂） ※児童生徒や保護者からいじめにより重大な被害が生じたという申し立てがあった場合には、重大事態が発生したものとして、報告・調査等にあたること

（2） 項目ごとに「件数」を集計する。また、認知及び重大事態の「態様」について集計する。

（3） 集計には、アンケート等で把握したものの他に、教職員が日常的に把握したものも含むものとする。

6 結果の公表

（1） 学校は、調査結果について、スクールカウンセラー、まなび・生活アドバイザー、学校運営協議会等の視点を取り入れた検証を行うとともに、学校だより等を活用して保護者に結果を知らせる等、学校、家庭、地域が連携していじめ問題に取り組むよう努める。

（2） この調査の報告結果については、原則公表するものとする。

別紙2 令和6年度いじめ調査(2回目)の結果について(小・中・義務教育学校)

1 アンケートの実施状況

(1) 対象児童生徒数等

(単位:人)

	学校数	在籍者数	調査数	在籍者に占める割合	家庭訪問による調査(内数)	未調査者数	在籍者に占める割合	前回から連続して未調査の数(内数)
小学校	194	54,819	54,564	99.5%	120	255	0.5%	201
中学校	96	28,054	27,882	99.4%	378	172	0.6%	113
合計	290	82,873	82,446	99.5%	498	427	0.5%	314

(単位:校)

	小学校		中学校	
	府様式	独自様式	府様式	独自様式
記名式	174	13	75	14
無記名式	7	0	7	0
合計	181	13	82	14

2 認知件数及び解消・未解消件数

(単位:件)

	小学校						中学校					
	認知	解消	未解消			重大事態	認知	解消	未解消			重大事態
			見守り	要支援	要指導				見守り	要支援	要指導	
府立	—	—	—	—	—	—	9	0	7	0	2	0
向日市	542	15	299	64	164	0	106	0	101	5	0	0
長岡京市	873	5	516	151	201	0	90	5	54	19	12	0
大山崎町	167	1	122	8	36	0	7	0	7	0	0	0
宇治市	886	9	713	100	64	0	74	3	35	17	19	0
城陽市	519	66	297	51	105	0	55	8	36	5	6	0
八幡市	369	1	195	38	135	0	33	2	20	6	5	0
京田辺市	429	5	312	44	68	0	38	0	19	0	19	0
木津川市	777	0	702	75	0	0	81	0	75	5	1	0
久御山町	96	0	66	7	23	0	14	0	3	1	10	0
井手町	40	1	39	0	0	0	2	0	2	0	0	0
宇治田原町	18	1	1	16	0	0	6	0	2	1	3	0
精華町	283	2	234	11	36	0	20	0	9	2	9	0
相楽東部	22	0	17	5	0	0	2	0	1	1	0	0
亀岡市	524	0	386	100	38	0	46	0	24	3	19	0
南丹市	52	1	22	7	22	0	19	4	11	2	2	0
京丹波町	61	1	53	7	0	0	4	0	2	1	1	0
綾部市	256	3	176	69	8	0	14	2	7	3	2	0
福知山市	545	4	302	146	93	0	47	0	35	8	4	0
舞鶴市	594	0	561	29	4	0	58	0	46	12	0	0
宮津市	98	0	66	32	0	0	10	0	3	6	1	0
京丹後市	316	3	205	48	60	0	30	0	13	17	0	0
伊根町	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
与謝野町	142	5	109	23	5	0	15	0	12	1	2	0
組合	—	—	—	—	—	—	6	0	5	1	0	0
合計(A)	7,615	123	5,399	1,031	1,062	0	786	24	529	116	117	0
R5/2回目(B)	7,702	173	5,398	1,035	1,096	0	833	58	535	141	99	0
(A)-(B)	▲ 87	▲ 50	1	▲ 4	▲ 34	0	▲ 47	▲ 34	▲ 6	▲ 25	18	0

	R6/2回目(C)	R5/2回目(D)	(C)-(D)
児童生徒1000人当たりの認知件数	小学校	139.6	138.3
	中学校	28.2	29.3

3 いじめの態様

態様	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	合計
小学校	4,519	1,424	1,939	822	164	404	1,094	190	279	10,835
中学校	536	103	175	68	16	40	53	47	69	1,107

- ①冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
 ②仲間はずれ、集団による無視をされる。
 ③軽くぶつかられたり、遊ぶふりをしてたたかれたり、蹴られたりする。
 ④ひどくぶつかられたり、たたかれたり、蹴られたりする。
 ⑤金品をたかられる。
 ⑥金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。
 ⑦嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。
 ⑧パソコンや携帯電話・スマートフォンで、誹謗中傷や嫌なことをされる。
 ⑨その他

4 未調査者の状況

	理由	小学	中学
保護者、生徒とも居所不明		0	0
保護者とは接触できるが、本人に会うことができず、その状況が把握できない。		22	24
保護者や児童生徒が調査に応じられる状況にない。		26	44
フリースクール等の学校以外の施設に通所		183	91
病気・入院等により調査ができない。		4	6
その他		20	7
合計		255	172

令和6年度いじめ調査(2回目)の結果について(府立高等学校・特別支援学校)

1 アンケート調査の状況

(1) 対象児童生徒数等

(単位:人)

	在籍者数	調査数	在籍者に占める割合	家庭訪問等による調査(内数)	未調査数	在籍者に占める割合	前回から連続して未調査の数(内数)
高校	28,091	27,997	99.7%	50	94	0.3%	8
特別支援	1,799	1,785	99.2%	4	14	0.8%	3
合計	29,890	29,782	99.6%	54	108	0.4%	11

(2) アンケート方法

(単位:校)

	高校	特別支援学校		
	府様式	独自様式	府様式	独自様式
記名式	41	5	11	1
無記名式	0	0	0	0
合計	41	5	11	1

2 認知件数及び解消・未解消件数

(単位:件)

	認知	解消	未解消			重大事態		認知	解消	未解消			重大事態
			見守り	要支援	要指導					見守り	要支援	要指導	
高校(全日制)	153	10	66	33	44	3	特別支援(C)	70	10	38	10	12	0
高校(定時制)	9	0	1	5	3	0	R5/2回目(D)	71	7	42	11	11	0
高校(通信制)	0	0	0	0	0	0	(C)-(D)	▲ 1	3	▲ 4	▲ 1	1	0
高校合計(A)	162	10	67	38	47	3							
R5/2回目(B)	185	12	91	54	28	2							
(A)-(B)	▲ 23	▲ 2	▲ 24	▲ 16	19	1							
児童生徒1000人当たりの認知件数			R6/2回目(E)			R5/2回目(F)			(E)-(F)				
高校			5.8			6.6			▲ 0.8				
特別支援学校			39.2			41.0			▲ 1.8				

3 いじめの態様

(単位:件)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	合計
高校(全日制)	110	31	15	10	4	9	9	14	13	215
高校(定時制)	7	0	0	0	0	0	0	1	3	11
高校(通信制)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高校合計	117	31	15	10	4	9	9	15	16	226
特別支援学校	37	1	16	7	4	3	7	5	4	84

※ いじめの態様については、複数回答可

- ① 冷やかしやからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。
- ② 仲間はずれ、集団による無視をされる。
- ③ 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。
- ④ ひどくぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりする。
- ⑤ 金品をたかられる。
- ⑥ 金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。
- ⑦ 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。
- ⑧ パソコンや携帯電話・スマートフォンで、誹謗中傷や嫌なことをされる。
- ⑨ その他

4 未調査者の状況

(単位:人)

理由	全日制	定時制	通信制	特支学校
保護者、生徒とも居所不明	0	0	—	0
保護者とは接触できるが、本人に会うことができず、その状況が把握できない。	26	6	—	4
保護者や生徒が調査に応じられる状況にない。	11	1	—	6
フリースクール等の学校以外の施設に通所	2	0	—	0
進路変更(転学・退学)の手続き中である。	35	0	—	—
休学中、または休学の手続き中である。	4	1	—	—
施設に入所中である。	0	0	—	—
留学中である。	2	0	—	—
本人の心身が不安定なため、調査に応じられない。	3	2	—	—
病気・入院等により調査ができない。	1	0	—	4
その他	—	—	—	—
合計	84	10	※	14

※ 通信制はスクーリング受講生徒のみを調査対象としている

<参考>

京都府いじめ調査の結果(令和5年度1回目～6年度2回目まで)について

1 対象児童生徒数

学校種	令和6年度						令和6年度						令和5年度						令和5年度					
	学校数	2回目調査					学校数	1回目調査					学校数	2回目調査					学校数	1回目調査				
		在籍者数	調査数	家庭訪問による調査者数(内数)	未調査者数	前回から連続して未調査の数(内数)		在籍者数	調査数	家庭訪問による調査者数(内数)	未調査者数	前回から連続して未調査の数(内数)		在籍者数	調査数	家庭訪問による調査者数(内数)	未調査者数	前回から連続して未調査の数(内数)		在籍者数	調査数	家庭訪問による調査者数(内数)	未調査者数	前回から連続して未調査の数(内数)
小学校	194	54,819	54,564	120	255	201	194	54,777	54,544	79	233	103	198	55,937	55,676	82	261	182	198	56,050	55,803	62	247	151
中学校	96	28,054	27,882	378	172	113	96	28,043	27,881	254	162	66	96	28,573	28,398	401	175	135	96	28,577	28,415	349	162	79
高等学校	46	28,091	27,997	50	94	8	46	28,448	28,355	31	93	3	46	28,256	28,175	48	81	7	46	28,625	28,544	28	81	1
特別支援学校	12	1,799	1,785	4	14	3	12	1,802	1,788	2	14	3	12	1,746	1,731	0	15	7	12	1,752	1,739	3	13	2
計	348	112,763	112,228	552	535	325	348	113,070	112,568	366	502	175	352	114,512	113,980	531	532	331	352	115,004	114,501	442	503	233

2 認知・解消件数

学校種	令和6年度						令和6年度						令和5年度						令和5年度						
	2回目調査						1回目調査						2回目調査						1回目調査						
	認知件数	解消件数	未解消		重大事態	認知件数	解消件数	未解消		重大事態	認知件数	解消件数	未解消		重大事態	認知件数	解消件数	未解消		重大事態	認知件数	解消件数	未解消		重大事態
	1000人比	解消率	見守り	要支援		1000人比	解消率	見守り	要支援		1000人比	解消率	見守り	要支援		1000人比	解消率	見守り	要支援		1000人比	解消率	見守り	要支援	
小学校	7,615	123	5,399	1,031	1,062	0	8,971	34	6,542	1,143	1,252	0	7,702	173	5,398	1,035	1,096	0	8,805	11	6,314	1,331	1,149	0	
	139.6	1.6%					164.5	0.4%					138.3	2.2%					157.8	0.1%					
中学校	786	24	529	116	117	0	899	4	636	146	113	0	833	58	535	141	99	0	1,042	11	734	161	136	0	
	28.2	3.1%					32.2	0.4%					29.3	7.0%					36.7	1.1%					
高等学校	162	10	67	38	47	3	210	12	90	61	47	1	185	12	91	54	28	2	168	4	83	32	43	1	
	5.8	6.2%					7.4	5.7%					6.6	6.5%					5.9	2.4%					
特別支援学校	70	10	38	10	12	0	84	10	42	18	14	0	71	7	42	11	11	0	54	8	26	10	10	0	
	39.2	14.3%					47.0	11.9%					41.0	9.9%					31.1	14.8%					
計	8,633	167	6,033	1,195	1,238	3	10,164	60	7,310	1,368	1,426	1	8,791	250	6,066	1,241	1,234	2	10,069	34	7,157	1,534	1,338	1	
	76.9	1.9%					90.3	0.6%					77.1	2.8%					87.9	0.3%					